

令和5年度

柳井市水道事業会計補正予算書

(9月補正)

目 次

議案第 4 7 号 令和 5 年度柳井市水道事業会計補正予算（第 1 号）

令和 5 年度柳井市水道事業会計補正予算（第 1 号）	1
-----------------------------	---

補正予算に関する説明書

（1）令和 5 年度柳井市水道事業会計補正予算実施計画	2
（2）令和 5 年度柳井市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	3
（3）令和 5 年度柳井市水道事業会計予定貸借対照表	4
（4）重要な会計方針に係る事項に関する注記	7

参考資料

（1）令和 5 年度柳井市水道事業会計補正予算実施計画明細書	9
--------------------------------	---

議案第 47 号

令和 5 年度柳井市水道事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 令和 5 年度柳井市水道事業会計の補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第 2 条 令和 5 年度柳井市水道事業会計予算第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目） 支 出	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第 1 款 水道事業費用	1,059,487 千円	6,319 千円	1,065,806 千円
第 1 項 営業費用	1,015,951 千円	6,319 千円	1,022,270 千円

令和 5 年 9 月 4 日提出

柳井市長 井 原 健太郎

令和5年度柳井市水道事業会計補正予算実施計画

収 益 の 支 出

支 出

[単位 千円]

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 水道事業費			1,059,487	6,319	1,065,806	
	1 営業費用		1,015,951	6,319	1,022,270	
		1 原水及び浄水費	552,882	646	553,528	
		3 総 係 費	111,457	5,673	117,130	

令和5年度柳井市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書（間接法）

（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

〔単位 千円〕

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益（△は純損失）	△ 23,965
減価償却費	236,865
固定資産除却費	2,665
引当金の増減額（△は減少）	4,195
長期前受金戻入額	△ 54,039
受取利息及び配当金	△ 15
支払利息	35,628
未収金の増減額（△は増加）	2,806
貯蔵品の増減額（△は増加）	281
前払金の増減額（△は減少）	6,298
未払金の増減額（△は減少）	△ 1,316
預り金の増減額（△は減少）	△ 2,792
小計	206,611
利息及び配当金の受取額	15
利息の支払額	△ 35,628
業務活動によるキャッシュ・フロー	170,998

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 234,587
国庫補助金等による収入	16,405
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 218,182

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	191,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債による支出	△ 201,658
一般会計からの出資による収入	54,747
財務活動によるキャッシュ・フロー	44,889

資金増加額	△ 2,295
資金期首残高	1,536,448
資金期末残高	1,534,153

令和5年度柳井市水道事業会計予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

[単位 千円]

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		92,510	
ロ 建 物	90,954		
減価償却累計額	<u>△ 52,500</u>	38,454	
ハ 構 築 物	7,569,422		
減価償却累計額	<u>△ 3,303,449</u>	4,265,973	
ニ 機 械 及 び 装 置	685,747		
減価償却累計額	<u>△ 444,763</u>	240,984	
ホ 車 両 運 搬 具	12,638		
減価償却累計額	<u>△ 9,540</u>	3,098	
ヘ 工具、器具及び備品	84,103		
減価償却累計額	<u>△ 46,875</u>	37,228	
ト 建 設 仮 勘 定		92,842	
有形固定資産合計			4,771,089

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 庁 舎 利 用 権		57,701	
ロ ダ ム 利 用 権		<u>0</u>	
無形固定資産合計			57,701

固 定 資 産 合 計 4,828,790

2 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金

1,534,153

(2) 未 収 金

イ 営 業 未 収 金	67,182	
ロ 営 業 外 未 収 金	15,364	
ハ そ の 他 未 収 金	0	
貸倒引当金	<u>△ 2,293</u>	
未収金合計		80,253

(3) 貯 蔵 品

3,147

(4) 前 払 金

190

流 動 資 産 合 計 1,617,743

資 産 合 計 6,446,533

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源
に充てるための企業債

2,989,612

企業債合計

2,989,612

(2) 引当金

イ 退職給付引当金

115,656

ロ 修繕引当金

190,375

引当金合計

306,031

固定負債合計

3,295,643

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源
に充てるための企業債

203,389

企業債合計

203,389

(2) 未払金

イ 営業未払金

119,250

ロ 営業外未払金

0

ハ その他未払金

0

未払金合計

119,250

(3) 未払費用

0

(4) 前受金

58

(5) 引当金

イ 賞与引当金

6,292

引当金合計

6,292

(6) その他流動負債

39

流動負債合計

329,028

5 繰延収益

長期前受金

2,379,289

長期前受金収益化累計額

△ 1,526,749

建設仮勘定長期前受金

4,071

繰延収益合計

856,611

負債合計

4,481,282

資 本 の 部

6 資 本 金			1, 472, 736
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	76		
ロ その他資本剰余金	6, 346		
資本剰余金合計		6, 422	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金	202, 197		
ロ 建 設 改 良 積 立 金	281, 261		
ハ 当年度未処分利益剰余金	2, 635		
利益剰余金合計		486, 093	
剰 余 金 合 計			492, 515
資 本 合 計			1, 965, 251
負 債 ・ 資 本 合 計			6, 446, 533

重要な会計方針に係る事項に関する注記

I. 重要な会計方針

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法（重要性の原則により）

2. 固定資産の減価償却の方法

（1）有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物 35年～45年

構築物 25年～60年

機械及び装置 8年～20年

車両運搬具 2年～5年

工具、器具及び備品 5年～15年

（2）無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・耐用年数

庁舎利用権 25年

3. 引当金の計上基準

（1）退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する額を計上している。なお、「柳井市を退職した職員に支払う退職手当の取扱いに関する協定書」（令和2年4月1日締結）に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除き、水道事業が負担すると見込まれる額を計上している。

（2）賞与引当金

職員の期末勤勉手当の支給及び支給に伴い発生する法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

（3）貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

4. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜処理方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書関連（令和5年度、令和4年度）

1. 重要な非現金取引

該当なし

III. 予定貸借対照表等関連（令和5年度）

1. 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は495,869千円である。

2. 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和5年度において、期末勤勉手当の支給及び支給に伴い発生する法定福利費の支出をすることとなるため、賞与引当金6,241千円を取り崩す。

(2) 貸倒引当金の取崩し

令和5年度において、債権の不納欠損見込額として貸倒引当金1,048千円を取り崩す。

IV. その他の注記

1. 新会計基準移行に係る経過措置

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

V. セグメント情報に関する注記

1. 報告セグメント情報の概要

柳井市水道事業会計において、水道事業及び簡易水道事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、この2つの事業を報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
水道事業	水道事業（簡易水道事業を除く。）における給水区域で水道水を供給する業務
簡易水道事業	簡易水道事業における給水区域で水道水を供給する業務

2. 報告セグメントごとの営業収益等

令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

〔単位 千円〕

	水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	671,128	6,301	677,429
営業費用	887,270	72,632	959,902
営業損益	△ 216,142	△ 66,331	△ 282,473
経常損益	△ 23,319	△ 646	△ 23,965
セグメント資産	5,948,777	497,756	6,446,533
セグメント負債	4,037,799	443,483	4,481,282
その他の項目			
他会計繰入金	237,780	57,913	295,693
減価償却費	193,040	43,825	236,865
特別利益	10	0	10
特別損失	10	0	10
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	234,584	3	234,587

令和 5 年度柳井市水道事業会計補正予算実施計画明細書

収益の支出

支 出

款 1 水道事業費用

〔単位 千円〕

項 目	既決予定額	補正予定額	計	明 細		
				節	金 額	備 考
1 営業費用	1,059,487	6,319	1,065,806			
1 原水及び浄水費	552,882	646	553,528	修 繕 費	646	
3 総係費	111,457	5,673	117,130	修 繕 費	660	
				負 担 金	5,013	